



「表」



「裏」

「参宮上方道中日記」
 (天保五「一八三四」年、陸奥国仙台的旅人の日記)

一、津へ 式り半
 此所塔堂和泉守様城下
 三拾貳万三千石、町中二薬師堂、
 又町中北二観世音、弘法大師ノ
 御作也、左二国府の阿弥陀如来、
 是ハ天照大神宮様ノ御自作也、
 御請願ニハ我ヲおかまハ国府
 之ミだヲ拝かめトノ御請願也
 開帳ハ何人ニても百文ツゝ也
 此所ニあこき浦と云也
 一、雲津へ 式里
 此間ニ雲津川と云あり

